



ギプスシーネ + シーネホルダー

ギプスシーネの固定力とサポーターの快適性を両立

ハイブリッドシーネ シリーズ

固定力



快適性



ギプスシーネの**固定力**とサポーターの**快適性**。 2つの機能を掛け合わせた(=ハイブリッド) ギプス包帯。



ギプスシーネの
固定力



サポーターの
快適性



骨折や靱帯損傷の治療に欠かせないギプス包帯。

しかし

「ギプス巻きは時間も手間もかかる」

「ギプスは不要だけれども、サポーターでは固定力が弱い」

「患者さんが少しでも快適に過ごせる製品はないか」

ハイブリッドシーネシリーズはそんな医療現場の声から誕生したシリーズです。

製品コンセプト

ギプスシーネの強み

- 患部をしっかり固定できる
- ギプス処置の際にギプス材として使用できる製品



サポーター型シーネホルダーの強み

- スピーディーに固定ができる
- フィット性がよく快適な装着感

	強み	弱点
ギプス シーネ	・固定力○ ・保険算定○	・包帯巻きの手間 ・快適性が劣る
サポーター	・スピーディーに固定○ ・快適性○	・固定力が弱い ・保険算定できない

シリーズ共通4つの特長

基本構成

専用ギプスシーネとサポーター型のシーネホルダーをセットにし「ギプスシーネ」と「サポーター」それぞれの機能を活用した製品です。

スピーディーで効率的なギプス処置

濡らしたギプスシーネをシーネホルダーにセットし、サポーターのように装着するだけで処置が可能。包帯巻きの手間や樹脂による手の汚れがありません。

高い固定力

ギプスシーネの固定力に加え、サポーター型のシーネホルダーがギプスシーネのズレやゆるみを防ぎます。さらにシーネホルダーに配置されたアルミステーやストラップにより、良肢位の確保や動揺性を制限します。

患者様目線の快適性

症例に合わせたラインアップと、患部の形状や日常生活を考慮したデザインです。

ギプスシーネ + シーネホルダー

ハイブリッドシーネシリーズ ラインアップ

ハイブリッドシーネシリーズには、膝関節、手関節、足関節のタイプを用意しました。
各症例に合わせてご利用ください。

ハイブリッドシーネ ニー (膝関節)



ハイブリッドシーネ リスト (手関節)



ハイブリッドシーネ アングル (足関節)



高いフィット性と 固定力

専用のギプスシーネと
シーネホルダーで
固定力がありながら
フィット性も実現



スピーディーな ギプス処置

多様な医療現場でも、
スピーディーに
ギプス処置が可能



サポーター機能

サポーター機能を持った
シーネホルダーには
ストラップやステーを
採用し、固定力をアップ



様々な症例・ 形状に対応

症例や患部の形状に
合わせて選択できるよう
ラインアップや形状を工夫



ハイブリッドシーネ ニー

**スピーディーに固定できる
膝関節専用のギプス包帯。シングル
ペイシエントユースで衛生的に使用可能。**

ギプスシーネと膝関節専用のシーネホルダーをセットし、ギプスシーネの固定力と着脱の簡便性を両立したギプス包帯。伸展位で固定する伸展タイプと、軽度屈曲位（約20°）で固定する屈曲タイプの2種類を用意。

主な用途 膝関節の骨折、膝関節の靱帯損傷、膝関節の手術後における膝関節の固定

想定される使用例 ACL再建術、半月板縫合術、TKAなどの術後固定、膝蓋骨骨折などの固定

※使用例については、処置にあたり患者様の症状に合わせて適用をお願いします。



伸展タイプ

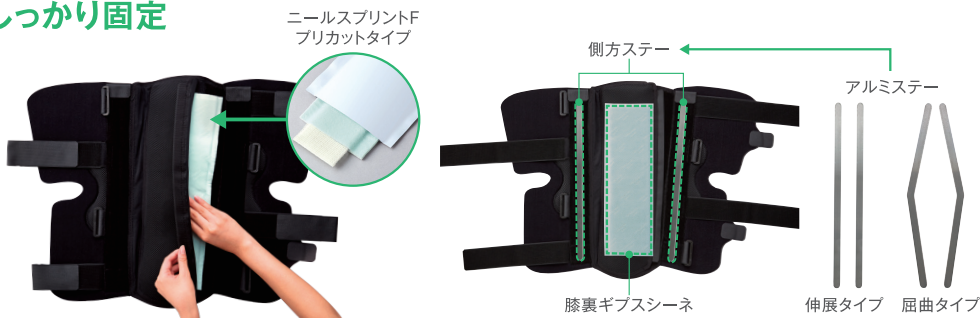
屈曲タイプ

基本構成



患部の形状に合わせてしっかり固定

膝裏のギプスシーネは水硬化性樹脂を含浸させたグラスファイバー製の「ニールスプリントF プリカットタイプ」を使用。また両サイドに軽量で強度の高いアルミステーを配置し、膝裏のギプスシーネと合わせて患部をしっかり固定。



シングルペイシエントユースで衛生的に使用可能

ギプス包帯のため、術後など患者様ごとにシングルペイシエントユースで衛生的に装着していただけます。また、膝関節固定帯の代用としてアイシング機器や氷嚢との併用もしやすい形状です。



氷嚢との併用イメージ

快適な装着感

シーネホルダーの膝裏部にはクッション材を追加し、ギプス固定時の過度な圧迫や局所的な圧迫を避けフィット性をアップしています。



ハイブリッド
シーネ
ニーの
装着説明動画は
こちらから！



伸展 タイプ



屈曲 タイプ



	種類	品番	適用範囲(大腿周囲)	適用参考値(大腿長)	製品丈
伸展タイプ	S	198001	35cm ~ 41cm	26cm以上	48cm
	M・L	198002	41cm ~ 53cm	26cm以上	48cm
	LL	198004	53cm ~ 65cm	26cm以上	48cm
屈曲タイプ	S	198101	35cm ~ 41cm	26cm以上	48cm
	M・L	198102	41cm ~ 53cm	26cm以上	48cm
	LL	198104	53cm ~ 65cm	26cm以上	48cm

■大腿周囲に合わせて選んでください。大腿周囲は膝蓋骨の中心から10cm上を計測してください。計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズを選んでください。※股下の大腿長は参考値です。股下の大腿長は膝蓋骨中心から股のつけ根までの長さを計測してください。

販売名: ハイブリッドシーネ ニー
一般的名称: ギプス包帯(JMDNコード: 33056000)
医療機器分類: 一般医療機器
医療機器届出番号: 13B2X00187000045

ハイブリッドシーネ リスト

**適切な固定力と可動域の確保を両立した
サポーター型手関節専用ギプス包帯。衛生的に
使用でき日常生活を妨げない設計で快適な装着感。**

ギプスシーネの固定力とフィット性に優れたシーネホルダーにより快適な装着感を実現。衛生面が気になるときや、ムレ、臭いが気になるときに患部を洗う、清拭などが可能。

主な用途 手関節および前腕部の固定

想定される使用例 ショートタイプ：TFCC 損傷、手根管症候群、腱鞘炎などの固定
ロングタイプ：小児若木骨折、橈骨遠位端骨折(安定型)などの固定

※使用例については、処置にあたり患者様の症状に合わせて適用をお願いします。



ショートタイプ

ロングタイプ

基本構成



シーネホルダー

リスト専用
ギプスシーネ

アルミステー

専用シーネを患部の形状に合わせてしっかりフィット

手のひら側にギプスシーネ、甲側と小指側にアルミステーを配置。手のひら側のギプスシーネは水硬化性樹脂を含浸させたポリエステル製の不織布を使用。シーネホルダーを装着後、患部に合わせてモールドイングをすることで患部へのフィット性がアップします。



手のひら側
ギプスシーネ

甲側ステー

小指側ステー

スピーディーなギプス処置が可能

ギプスシーネは予め手のひらの形状に合わせて作られているので、シーネホルダーにセットして患部に装着するだけでスピーディーにギプス処置ができます。シーネ加工などを行うことなく装着でき、手に樹脂がつくなどの手間もありません。



専用ギプスシーネ

衛生的に使用可能

サポーター型のシーネホルダーのため、臭いやムレ、衛生面が気になるときに、患部の状態によっては清拭したり、洗ったりすることもできます。日常生活の中で手が洗えることで患者様にも快適に装着していただけます。



※脱着の可否については、患部の状態に合わせて患者様への指導をお願いします。

日常生活を妨げない形状

把持運動がしやすく母指CM関節とMP関節の動きを妨げない形状です。



ハイブリッド
シーネ
リストの
装着説明動画は
こちらから！



ショート タイプ



種類	品番	適用範囲(手くび周囲)
右S	198301	12.5 cm ~ 14.5 cm
右M	198302	14.5 cm ~ 16.5 cm
右L	198303	16.5 cm ~ 19.0 cm
左S	198311	12.5 cm ~ 14.5 cm
左M	198312	14.5 cm ~ 16.5 cm
左L	198313	16.5 cm ~ 19.0 cm

ロング タイプ



種類	品番	適用範囲(手くび周囲)	参考値(前腕最大周囲)
右S	198401	12.5 cm ~ 14.5 cm	19.5 cm ~ 21.8 cm
右M	198402	14.5 cm ~ 16.5 cm	21.8 cm ~ 25.0 cm
右L	198403	16.5 cm ~ 19.0 cm	25.0 cm ~ 27.5 cm
左S	198411	12.5 cm ~ 14.5 cm	19.5 cm ~ 21.8 cm
左M	198412	14.5 cm ~ 16.5 cm	21.8 cm ~ 25.0 cm
左L	198413	16.5 cm ~ 19.0 cm	25.0 cm ~ 27.5 cm

■手くびの周囲に合わせて選んでください。手くびの周囲は一番細いところを計測してください。計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズを選んでください。

販売名:ハイブリッドシーネ リスト
一般的名称:ギプス包帯(JMDNコード:33056000)
医療機器分類:一般医療機器
医療機器届出番号:13B2X00187000046

ハイブリッドシーネ アンクル

**フロントオープンタイプで足関節全体を
しっかりホールド! リハビリテーション期、
日常生活の安静保持まで対応可能。**

専用ギプスシーネとシーネホルダーの各種ストラップで足関節をしっかりサポート。フロントオープン形状でフィット性と装着のしやすさを兼ね備え、シーネホルダーのサポーター機能によりリハビリテーション期、日常生活での安静保持まで幅広く使用可能。

主な用途 足関節の靭帯損傷、足関節の術後における足関節の固定

想定される使用例 軽度～重度靭帯損傷

※使用例については、処置にあたり患者様の症状に合わせて適用をお願いします。



基本構成



+

シーネホルダー

アンクル専用
ギプスシーネ

フロントオープン形状で足関節をしっかり固定

フロントオープン形状で受傷直後の腫脹がある足関節にもしっかりフィット。また、ギプス固定後のサポーターとしても使用できるので、日常生活での安静保持や、リハビリテーション時まで幅広く対応します。



かさばりの少ない形状

シーネホルダーには薄い素材を採用し全体的にかさばりが少なく靴が履ける設計です。



スピーディーなギプス処置ができ、 しっかり固定

内・外側に配置した足関節専用ギプスシーネと足関節全体を覆うシーネホルダーで足関節をしっかり固定。ギプスシーネは水硬化性樹脂を含浸させたポリエステル製の不織布を使用。また、ストラップを距骨前面でクロスして前方動揺を制限し、両サイドのギプスシーネを連結させサポート力を高めるヒールストラップを配置しました。



ムレ、臭いの対策に。患部の清拭や ストッキングネットの交換などで快適に装着

サポーター型のシーネホルダーのため、下巻きのストッキングネットや靴下を交換することで、汗や汚れに対応。また、足のムレ、臭いが気になるときには患部を洗う、清拭などを行うこともできます。



※脱着の可否については、患部の状態に合わせて患者様への指導をお願いします。

ハイブリッド
シーネ
アンクルの
装着説明動画は
こちらから!

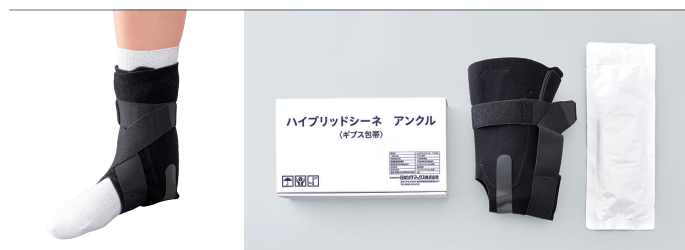


種類	品番	適用範囲(ヒール周囲)
S	198201	27cm～30cm
M	198202	30cm～33cm
L	198203	33cm～36cm

■ヒール囲に合わせて選んでください。ヒール囲はかかとと足首前方を通る周囲を計測してください。計測値が2サイズのさかいになった場合は、大きい方のサイズを選んでください。



販売名:ハイブリッドシーネ アンクル
一般的名称:ギプス包帯(JMDNコード:33056000)
医療機器分類:一般医療機器
医療機器届出番号:13B2X00187000047



保険情報

ハイブリッドシーネシリーズはギプス処置の際にギプス材として使用できる製品です。

ギプス料 区分番号:J122 四肢ギプス包帯

<第9部 処置—ギプス>

- (1)既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合は各区分の所定点数の100分の20に相当する点数を算定する。
- (2)区分番号J123からJ128までに掲げるギプスをプラスチックギプスを用いて行った場合は当該各区分の所定点数の100分の20に相当する点数を所定点数に加算する。
- (3)6歳未満の乳幼児に対して区分番号J122からJ129-4までに掲げるギプスの処置を行った場合には、乳幼児加算として、当該各区分の所定点数の100分の55に相当する点数を所定点数に加算する。

<ギプス料>

J122 四肢ギプス包帯

1.鼻ギプス	310点
2.手指及び手、足(片側)	490点
3.半肢(片側)	780点
4.内反足矯正ギプス包帯(片側)	1,140点
5.上肢、下肢(片側)	1,200点
6.体幹から四肢にわたるギプス包帯(片側)	1,840点

令和4年厚生労働省告示および関連通知より一部抜粋

弊社ウェブサイト「SIGMAX MEDICAL」ハイブリッドシーネシリーズページのご案内

ハイブリッドシーネシリーズページのご案内

弊社ウェブサイト「SIGMAX MEDICAL」のハイブリッドシーネシリーズページにて、より詳しく紹介しております。

製品コンセプト、装着動画なども掲載しておりますのでぜひご覧ください。

ハイブリッドシーネシリーズ

製品ページはこちら

製品コンセプト

ハイブリッドシーネシリーズ

製品コンセプトの説明動画です。

装着動画

各製品の装着動画にて装着のイメージをご覧ください。

ハイブリッドシーネ

ハイブリッドリスト

ハイブリッドアングル

弊社ウェブサイト「SIGMAX MEDICAL」のご案内

日常の診療にお役立ていただける情報を掲載しておりますのでぜひご覧ください。

SIGMAX MEDICAL

変えるのは、からだだけから。

製品情報

製品カテゴリー

治療・リハビリテーション

製品・サポート

- 製品情報が充実。カタログのダウンロードや使用説明書、保険情報の閲覧など製品に関する基本情報を掲載し、いつでもご覧いただけます。
- 運動器エコーやキャスト・スプリントの手技動画、セミナーの動画やレポートなど豊富なコンテンツの閲覧、ダウンロードが可能です。
- ME機器レンタル、保守点検サービスなどウェブサイトからお申込みいただけます。

今すぐ
チェック!



【禁忌・禁止】

- 1.再使用禁止。
- 2.使用する水の温度を、25℃より高くしないこと[化学反応による発熱から低温熱傷を引き起こすおそれがあるため。]
- 3.創傷に直接当てないこと。

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

本社：〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1
お客様窓口 TEL.0800-222-6122(通話料無料)
受付時間：9時～17時(平日)※土日、祝日、年末年始を除く

※本製品に関するお問い合わせはお客様窓口までお願いいたします。



インターネットで日本シグマックスの情報をご覧いただけます。

日本シグマックスのホームページ <https://www.sigmamax-med.jp/>

- 予告なく製品の仕様が変更になることがあります。
- カタログの写真と実際の製品とでは、色などに違いがある場合があります。その点をご了承ください。
- 各製品は、使用説明書・添付文書を必ずお読みになってからご使用ください。
- 各製品は、医師の指示に従って適切に使用してください。誤った使い方は怪我の原因となります。